

令和 7 年度第 1 回地域連携推進会議 施設訪問記録

1. 実施状況

事業所番号	0110200292			
共同生活住居名/ 障害者支援施設名	障害者支援施設 草笛館			
施設訪問日時	令和 8 年 3 月 24 日 火 曜日 12:30 ~ 12:50			
住居/施設住所	札幌市北区篠路町上篠路323番地3			
出欠状況	構成員種別	出席	欠席	備考（欠席理由等）
※利用者・利用者 家族・地域の関係 者は必須参加者で す。	利用者	1 名	0 名	
	利用者家族	1 名	0 名	草笛館親の会会長
※福祉に知見のあ る人・経営に知見 のある人はどち らか1名の参加が必 須です。	地域の関係者	1 名	0 名	近隣住民
	福祉に知見のある人	1 名	0 名	学識経験者(大学福祉学部講師)
	経営に知見のある人	1 名	0 名	介護保険サービス経営(社会福祉法人理事長)
	事務局（施設職員）	2 名	0 名	施設長 1 支援主任 1

2. 構成員からの質問、意見、感想等

<p>※利用者の中に環境変化に弱い障がい者がいるため、居住棟部分は見学せず、食堂・浴室・活動室・訓練室・アリーナ・調理室等の共用部分は全て見学した。</p> <p>【利用者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草笛館入居利用者：皆が一生懸命作った作業品があるので、買ってくれたら嬉しい。 <p>【利用者家族】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の皆さんにいつも大変良くしてもらっています。 <p>【地域の関係者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつもアリーナしか見たことが無かったので、様々な用途の部屋が多くあり、感心しました。 <p>【福祉に知見のある人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去、障害者の支援をしていたので、色々と制度は変わっていると思いますが、懐かしさを感じました。 <p>【経営に知見のある方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物は変わっていないですが、時代に合わせて使い方が変わってると感じました。
--

- ※ 複数の共同生活住居を設置している場合、共同生活住居ごとに1ファイルとして作成してください。
- ※ 施設訪問を複数回に分散して実施した場合、訪問日ごとに1ファイルとして作成してください。
- ※ 取りまとめの都合上、行や列の追加・削除等の変更は行わないでください。

令和 7 年度第 1 回地域連携推進会議 議事録

1. 開催状況

事業所番号	0110200292			
事業所名	障害者支援施設草笛館			
今回の会議の対象となる共同生活住居 ※複数の共同生活住居を設置している場合に記載				
開催日時	令和 8 年 3 月 24 日 火曜日 12:50 ~ 13:50			
開催場所	障害者支援施設草笛館 会議室			
出欠状況	構成員種別	出席	欠席	備考（欠席理由等）
※利用者・利用者家族・地域の関係者は必須参加者です。	利用者	1 名	0 名	
	利用者家族	1 名	0 名	草笛館親の会会長
※福祉に知見のある人・経営に知見のある人はどちらか1名の参加が必須です。	地域の関係者	1 名	0 名	近隣住民
	福祉に知見のある人	1 名	0 名	学識経験者(大学福祉学部講師)
	経営に知見のある人	1 名	0 名	介護保険サービス経営(社会福祉法人理事長)
	事務局（施設職員）	2 名	0 名	施設長 1 支援主任 1

2. 議題内容

<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携推進会議の概要・趣旨の説明 ・出席者の紹介 ・運営状況(施設の基本データと稼働状況、利用者を支える専門スタッフ体制) ・支援の取組(1年のハイライト、食を通じた喜び、日中活動と専門的な個別支援) ・リスク、安全管理(事故・ヒヤリハットの現状と対策、感染症対策と権利擁護) ・地域との連携(地域社会の活動、関係機関ネットワーク) ・今後の展望 ・意見交換、その他
--

3. 構成員からの質問、要望、感想等

【利用者】

- ・自分の頭で考えて自己紹介や施設の紹介ができて良かった。

【利用者家族】

- ・必要な料金を頂いて夜間のアリーナの地域開放を試してみるのも良いのではないかと

【地域の関係者】

- ・アリーナにバスケットゴールがあるのが良い。
- ・施設の広報誌を町内会にお願いしたら閲覧してくれるかもしれない

【福祉に知見のある人】

- ・地域の子供たちに向けて職業体験とかも良いのでは。障害者支援は世間一般には介護というイメージがあるが、知的障がい者の生活支援は高齢者介護とは仕事の性質が違うから、認知が広がるのでは。

【経営に知見のある人】

- ・篠路茨戸連合町内会に行って、手伝えることが無いか聞いて見るのが良いのではないかと。高齢者施設だと介護方法の講義をしたりしているが、障がい者施設なら、利用者と職員と町内会と一緒にゴミ拾い等できるのではないかと。
- ・ポッチャ等のスポーツを通して地域と関わることができると良いのではないかと。

4. その他

- ・施設訪問は会議前に実施済み。(3月24日。20分程度)
- ・次回の会議は来年度に1回実施することとした。
- ・行事の日程を共有し、日程が合えば行事の日を実施することも検討することとした。

- ※ 複数回に分けて会議を実施した場合、実施日ごとに1ファイルとして作成してください
- ※ 取りまとめの都合上、行や列の追加・削除等の変更は行わないでください。